



実り多き2学期を終えて 86日間の軌跡と成長

本日、86日間にわたる2学期が無事に終了いたしました。今学期は、白鈴祭、合唱祭、探究ウィークといった大きな学校行事が目白押しでした。生徒たちは、学級や学年、そして学校全体の仲間と力を合わせ、準備や練習に励んできました。その過程で得た多くの学びや達成感は、一人一人にとってかけがえのない財産となり、永く心に残る思い出となつたことでしょう。

終業式では、代表生徒の作文発表を通じ、全員で今学期の成長を振り返り、互いの健闘をたたえ合いました。

保護者の皆様におかれましても、ご家庭でぜひお子様の頑張りや成長した姿を話題にし、2学期を振り返っていただければ幸いです。

明日からは冬休みに入ります。健康管理や安全面に十分留意し、有意義な時間をお過ごしください。皆様、どうぞ良いお年をお迎えください。



～2学期終業式 代表者作文発表～

「2学期を振り返って」 1年3部 橘田 凜さん

私は2学期に印象に残った思い出が3つあります。

1つ目は白鈴祭です。白鈴祭の準備ではみんなで協力をして、みんなと笑い合いながら準備ができ、すごく楽しかったです。またダンスやテーマソングの練習では先輩の指導がとてもわかりやすく、日常でも口ずさんでしまうほど印象的でした。体育祭では大縄跳びと障害物競走をしました。大縄跳びでは練習からお互いに応援し、楽しく本気で取り組んできました。本番ではみんなで協力し、1年3部の力を存分に発揮することができました。障害物競走では声掛けをしながらクラスで1つになれたことが思い出です。この経験を生かして、今は話したことが無かった人にも積極的に自分から話しかけています。3学期では、学年のほとんどの人と話せるようにしたいです。そのために、あいさつを自分から話したことない人にも積極的にして、学年のみんなと仲良くなれるようにしたいです。

2つ目は部活です。私は女子バスケットボール部に所属していて部活は原中学校と合同チームで活動しています。最初は原中のメンバーと仲良くなるのが難しかったですが、一緒に活動していくうちにだんだんと仲良くなっていきました。新人戦では勝つことはできませんでしたが、新人戦を振り返り、気付いた反省点を部活で取り組んでいます。練習試合でプレーさせていただいたときは上手くシュートを打つことができませんでしたが、3学期にはシュートを何本も打てるようになっていきたいです。原中の人はともプレーの良いところや悪いところなどを話せるようにしたいです。

3つ目は合唱祭です。私たちのクラスは「あさがお」という曲を歌いました。あさがおの歌詞に「もうすぐ、もうすぐ」という歌詞があります。もうすぐとは空に届きそうなことが表現されていると思います。1番の歌詞には咲いたばかりの花が表現されていますが、2番の歌詞ではあつい日差しにも負けないぐらい花が伸びていく成長を感じられる優しい曲で、私たちの学校生活と重なります。本番では1年3部の絆や、色々な先生たちに教えてもらった事を存分に発揮できました。また、学年合唱では初めての学年全員で協力する場面でし

た。1学年合唱では「君と歩こう」という曲を歌い、最初は、歌詞の始めの言葉がバラバラでしたが練習を積み重ねていくうちに言葉がそろいうようになりました。私は学年合唱の指揮者をやり、本番の歌声は練習以上の迫力があり、感動しました。来年は今年以上に歌えるようにしたいです。私はこの3つが特に印象に残っていますが、これ以上に思い出はいっぱいあります。この経験を生かし、3学期には人との関わりをさらに大切にし、学年や全校の仲間と協力をし、残り3ヶ月間の一日一日を大切に過ごしていきたいです。

「2学期頑張ったこと」 2年3部 高見 稜馬さん

私がこの2学期で頑張ったことは2つあります。

1つ目は探究ウィークです。私の探究テーマは嫌いな食べ物を克服できるようになろうというものです。まず、事前に苦手な食材のアンケートを取りました。その後、苦手な食材を使って作られた料理を食べててくれる人を募集し、その人の苦手な食材を使って調理しました。今回は味噌、めかぶを使い、それぞれ苦手を克服できるレシピを考えました。意識したことは、嫌いな食べ物の特徴を完全に潰さず、嫌いな食べ物の良いところを引き出すということです。何回も試行錯誤しながら、レシピを完成させ、探究ウィーク中に料理を作りました。そして食べてもらったあとに感想を聞きました。味噌が苦手な人のために作った料理は「米なしピリ辛味噌ダレビビンバ」です。実際に食べてもらったところ、少し味が濃かったけれどおいしかったという感想でした。そして、めかぶが苦手な人のために作った料理は「めかぶ入り厚焼き玉子」です。感想を聞くと、めかぶ単体で食べるときは抵抗があったようですが、卵焼きにすることで食感が変化し、安心感が湧いたそうです。一方でめかぶのしょっぱさをもう少し考慮したほうがいいという意見ももらいました。今回探究してみて、調理方法を工夫すれば苦手を克服できそうだということがわかり、次の探究に生かしていきたいです。

2つ目は勉強です。私はテストの点数が下がりつづけていたので、点数を上げるために勉強を頑張りました。特に頑張ったのは理科と社会です。理科は、ワークをいつもより多くやり、授業中に覚え方を考えてみたり、実験の結果を自分がわかるようにまとめたりしたこと、実際に点数が上がりました。社会では、地名を独自の覚え方で覚えたり重要な言葉を覚えたりし、授業中におこなったロイロノートのクイズで前よりも順位が高く取れることができになりました。その結果、勉強のモチベーションも上がり、他の教科よりも力を入れられたと感じます。しかし、他の教科では課題が見つかりました。特に数学では勉強の体制を見直す必要があると思います。授業で学習する公式がなかなか定着しないので、問題を解きながら覚えられたらと考えています。

いよいよ、来年は最高学年となります。そして自分の進路についても具体的に考えていかなくてはなりません。「明日からやる」という甘い考えは捨てて、今から何が実行できるか、そして実行できたかを大事に生活していきたいです。

「2学期の振り返りと3学期の目標」 3年3部 折井 紗音さん

長いようで短かった2学期が今日で終わります。私が2学期がんばったことは主に3つあります。

1つ目は部活動です。私は吹奏楽部に所属していました。今年の夏、8月にコンクールがありました。目標には届きませんでしたが、吹奏楽部員全員で心を合わせ、一つの音楽を観客、審査員全員に届けることが出来てとてもうれしく、達成感がありました。9月に行われた白鈴祭では、3学年の先生を交えた最高の演奏ができて、演奏側だけでなく会場が一体になって音楽を思いっきり楽しめたと感じました。個人的にもミニステージに参加するなど積極的にステージに出て発表できたことが自分にとっての成長だと感じました。

2つ目は生徒会活動です。私は福祉委員会の委員長として力を入れて活動してきました。2学期は白鈴祭や委員会企画の運営など充実した活動になりました。白鈴祭では、会員全員で全力で楽しもうと白鈴祭当日までたくさんの計画や準備、練習を重ね、心に残る思い出にできたと感じました。たくさんの失敗がありましたが、それもまた一つの思い出となりました。企画の運営、実行の際は顧問の先生や副委員長とたくさんの話し合いを重ね、心配なこともたくさんありましたが、スムーズに企画を実行でき、達成感がありました。

3つ目は合唱祭です。私は小学生の時から合唱団に入っており、合唱が今でもとても好きです。合唱祭はたった約3分の中でクラス、学年、全校で心を合わせ観客に思いを伝えるというものです。一秒、一小節、一拍、一音、一言、たくさんの一つを合わせることが合唱の醍醐味だと感じます。ほかのクラスの合唱を聴いた時、クラスで全員が本気で歌えた時に表現の仕方の工夫やクラスの大切さについて学ぶことができました。合唱祭は改めてクラスの大切さ、音楽の楽しさを感じさせる祭りだと感じられました。

最後に3学期に向けて2つの目標を掲げます。

1つ目は高校受験です。人生の中の大きな節目となる高校受験。受験は個人戦、団体戦と様々な解釈がありますが、私は、自分でこの高校に行きたい、ここで仲間と学びたいという思いを紙に込め自分と戦う個人戦だと強く思います。一人ひとりが自分と戦って来られるよう、さらに環境作りを心がけていきたいです。

2つ目は最後の学期を楽しむことです。3年生はほとんどの行事が最後になります。一日、一時間、一分、一秒、それぞれ大切にして中学校生活を思いっきり楽しみたいです。仲間がいるありがたみを改めて感じる学期になると思います。仲間と協力し、大きな壁を越え、全員で笑顔で楽しく過ごしていきたいです。

2学期終業式 校長講話

86日間の2学期が終わりを迎えました。2学期を振り返ると、生徒会役員の皆さんのがリードし、全校生徒が輝いた白鈴祭がつい昨日のことのように思い出されます。また、今年から12月の実施となった合唱祭。賞をつけない形にして実施したわけですが、みんなで創り上げていく合唱の素晴らしさを味わうことができたのではないかでしょうか。本当に素晴らしい歌声と取り組みでした。11月には探究ウィークの2回目も実施され、自分で設定したテーマについて自分で決めだした方法で、場合によっては学校から飛び出して様々な人と出会い、たくさんの刺激を受けながら生き生きと学んだり、自分たちで企画して自分たちの学びを工夫して多くの人に伝えようと頑張ったりした皆さんの意欲的な姿に感心させられました。

一方で、私は、2学期始業式で、戦後80年という節目に関連して、皆さんに「困っている仲間がいたら、見て見ぬふりをせず、声をかけてください。いじめや悪口は、相手の心を傷つけ、尊厳を奪う、絶対に許されない暴力、犯罪行為です。まずは、この学校の中から、こうした暴力をなくし、悲しんだり苦しんだりする人が生まれないようにしていくこと。それが、私たちにできる最も身近で、最も大切な平和への第一歩です。」と訴えました。さあ、皆さん、どうだったでしょうか。困っている仲間がいたとき、見て見ぬふりをせず、声をかけ、手を差し伸べることはできましたか。また、誰かを傷つけているような、人として許しがたいことをしている人がいたときに、あなたは何ができましたか？一人ひとりが2学期の自分の生き方を振り返ってみてほしいです。

さて、一段と寒さが増していく冬休みを迎えるにあたり、皆さんに「草履取りの逸話」を紹介します。歴史好きな人は知っている有名な話です。知っている人は黙っていてくださいね。

時は戦国時代。まだ若い織田信長に仕え始めた豊臣秀吉のお話です。

まだ、日吉丸とか藤吉郎と呼ばれていた秀吉は、信長の草履取りの仕事につきます。草履取りというのは、主君の草履を管理して、必要に応じて揃えて出す仕事です。

雪が降る寒い日に信長が草履を履くと、どういうわけか草履が温かくなっています。それに気づいた信長は、

「寒いからワシの草履に腰掛けitemidろう！不届き千万な奴め！」と激怒します。

ところが、秀吉は、「腰掛けてはございません。」と返します。信長は「嘘を申すな！」とますます激怒します。それでも秀吉は「腰掛けてはございません」と言い張ります。信長は、「草履が温かいのが何よりの証拠であろう！」とさらに詰め寄ります。すると秀吉は「寒い日ゆえ、お足が冷えていらっしゃると思い、懐に入れて温めておいたのでございます。」と答えました。信長は「ならば、証拠を見せてみろ！」と言うので秀吉は着物を脱ぎました。すると懐が草履の土で汚れていたのだそうです。信長は秀吉の心遣いに感心して、早速草履取りの頭に取り立てた、というお話です。



このお話を、秀吉の偉大さを伝えるために作られた作り話かもしれません。先程は懐に入れて温めたと紹介しましたが、背中で温めたという説もあります。更に、科学的に分析するといろんなことが考えられるそうで、そんな探究をしていくとそれはそれで楽しそうではあります。しかし、今日皆さんに伝えたいのはそのことではありません。私が伝えたいのは、人間は、人を思いやり、優しい気遣いをすることができる素晴らしい能力をもっているということです。でも、その能力は、皆さんくらいの年齢のときに、色々な場面で人を思いやり、実際に心遣いをすることを繰り返して脳にいい刺激をたくさん与えることで発揮できるようになっていくそうです。

今年の冬は、もしかすると大雪となるという予報が出ています。もしも大雪となった場合には、中学生の皆さんには、やれることがいっぱいあると思います。出会う地域の方に気持ちの良いあいさつをしつつ、そこを通る人を思いながら雪かき作業などに取り組んでみてほしいです。雪かきに限らず、冬休み中に誰かのために行動ができたら、きっと皆さんにとっていい冬休みになるのではないでしょうか。

それでは、事故なく、安全に冬休みを過ごし、1月8日にお互い元気で再会しましょう。

皆さん、よいお年をお迎えください。

～困ったことがあったら～

令和7年度
ひとりで悩まないで@長野

あなたの想いをLINEでお話ししてみよう

たとえば…

友だちや人間関係のこと 学校生活のこと 自分の心や身体のこと

まずは友だち追加してね

QRコード

相談日 水曜日と日曜日

*10月と2月の日曜日はお休みします

受付時間 17時～21時

*相談終了は21時30分

お金はかかりません
秘密は守られます

365日 24時間対応

学校生活相談センター
(24時間子どもSOSダイヤル)

あなたの悩みを電話やメールで相談してみませんか

ひとりで悩んでいませんか
お話ししてくれるのを待っています

なやみいおう

0120-0-78310

gakko-sodan@pref.nagano.lg.jp

ホームページはこちら

詳しくはこちら↑ LINE相談Q&A

QRコード

メールはお返事するまでに数日かかることがあります
お急ぎの場合は電話相談をご利用ください

長野県教育委員会

～連絡～

【年末年始休業中にかかわって】

◆学校留守番電話時間の変更期間 12月26日（金）～1月7日（水）

現在 18時30分～翌7時30分 → 変更後 16時45分～翌8時15分

※学校閉庁日、土日、祝日（12月27日～1月4日）はすべて自動音声対応になります。

※職員の勤務時間は、8時15分～16時45分となっています。勤務時間外は、対応できない場合があります。

※1月8日（木）からは、18時30分～翌7時30分となります。

◆命に関わるような緊急事態が発生した場合はもちろんですが、その他、交通事故、骨折等の大きな怪我、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等出席停止となるような感染症への罹患などの場合には、学校（閉庁時は役場）へ速やかに連絡をお願いします。併せて、C4th Home & School の「感染症等報告」への入力もお願いします。必要に応じて、学校から連絡をとらせていただきます。

〈緊急連絡先〉 消防・救急・・・119番 警察・・・110番

富士見中学校・・・62-2009

◆ 土日・祝日および学校閉庁期間 12月27日（土）～1月4日（日）

〈緊急連絡先〉 富士見町役場・・・62-2250（代表）